

Ⅲ 日経品質管理文献賞

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1954	石川 馨	工場におけるサンプリング	丸善出版株式会社 (1952)
	田口 玄一	実験計画法ノート	『品質管理』, Vol.2, No.6 ~ Vol.5, No.5 (1951 ~ 54)
1955	三菱電機株式会社	品質管理教育マニュアル	日本規格協会 (1954)
	上甲子郎	混合試料による計量抜取検査方式	日本確安工業協会 (1954)
	浦 昭二	分散分析の検出力の数表	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.3, No.2 (1954)
1956	島田正三	推計学入門	電気書院 (1955)
	宮城精吉	工場規格のあり方と作り方	日本規格協会 (1955)
	伊東静男	管理図の特性について	『品質管理』, Vol.6, No.11 (1955) Vol.7, No.5 (1956)
1957	富士通信機製造株式会社	職長のための品質管理	日本能率協会 (1956)
	日本科学技術連盟	現場管理者のための品質管理	日本科学技術連盟 第1期 1956年7, 8, 9月 第2期 1956年10, 11, 12月
	千住鎮雄	事故原因となる不良部品の一斉交換に関する報文	『品質管理』, Vol.6, No.11 (1955), Vol.7, No.9 (1956)
	田口玄一 小西省三	直交配列表によるわりつけ方 (1), (2)	『品質管理』, Vol.7, No.7 ~ 9 (1956)
1958	磯部邦夫	工場管理の進め方	日刊工業新聞社 (1957)
	日本放送協会	新しい経営と品質管理	日本放送出版社 (1957)
	日本規格協会	母数の推定	日本規格協会 (1957)
	戸田英雄 渋谷政昭	範囲の確率密度函数の表	Annals of the Institute of Statistical Mathematics, Vol.7, No.3 (1957)
1959 1960	東洋レーヨン株式会社	ステップ式による統計的方法 (上・下)	日本科学技術連盟 (1958)
	赤尾洋二	圧縮限界の応用に関する報文	『品質管理』, Vol.9, No.11 (1958) 第8回品質管理大会報文集 (1958)
	太田三郎 木村勝雄 大野良雄	官能検査を中心とした化粧品 の品質改良	『品質管理』, Vol.10, No.3 (1959)
	宮津 隆	石炭分析誤差と天秤誤差の 関係について	『品質管理』, Vol.9, No.5 (1958)
	鐘淵化学工業株式会社 高砂工場	設備保全部門へのQC的 センスの導入	『品質管理』, Vol.9, No.4 (1958)
1961	佐藤 信	酒類の品質鑑定法	南陽書院 (1959)
	竹内 啓	特殊な回帰の問題とその 応用・確率対応法	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.7, No.4 (1960)
	深尾吉志 小川守正	調整型，計数・計量両用の 抜取検査の計算尺	『品質管理』, 第9回品質管理大会報文集 (1959)

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1961	伊 奈 正 夫	$L_{27}(3^{13})$ 型におけるデータ解析のための補助表作成手続	『品質管理』, Vol.10, No.6 (1959)
	篠 原 武 雄	継電器における実験例	『品質管理』, Vol.10, No.9 (1959)
	藤 代 侑 宏	QCゲーム	『品質管理』, Vol.11, No.10 (1960)
	鈴木平八 吉成頼尚 渡辺謙	ヒストグラムによる受入検査の研究	『品質管理』, Vol.9, No.12 (1958) Vol.10, No.3 (1959) Vol.11, No.4 (1960)
1962	東京芝浦電気株式会社 府中工場	多品種少量生産の品質管理	日刊工業新聞社 (1961)
	斎 藤 進 六	改良したYatesの方法	『品質管理』, Vol.12, No.6~8 (1961)
1963	日本科学技術連盟	工業における官能検査ハンドブック	日科技連出版社 (1962)
	日本規格協会	品質管理便覧	日本規格協会 (1962)
	日本科学技術連盟	季刊誌“現場とQC”誌の編集刊行 (’65年1月から月刊誌)	日本科学技術連盟 (1962)
	真 壁 肇	抜取検査方式の改良に関する研究	『経営科学』, Vol.5, No.4 (1962) Kodai Mathematical Seminar Reports Vol.14, No.3 (1962) 『品質管理』, 増刊号 (1962)
	堀 沢 み さ 子	私はかくしてQCを行なった	『現場とQC』, No.1 (1962)
1964	和久野 俊 三	生きた品質管理	ダイヤモンド社 (1963)
	吉 村 功	モーメント法の研究とその応用	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.10, No.2, No.3 (1963)
1965	富士通株式会社	設計・製造・管理技術者のための 信頼性の理論と実際 (上), (下)	オーム社 (1963), (1964)
	築 林 昭 明	範囲を用いる分散等の推定法なら びにその応用	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.5, No.2 (1958) Vol.9, No.1 (1962) Vol.10, No.3 (1963)
	株式会社小松製作所 栗津工場	QCサークル運営の円滑化をはか るための手引書	『品質管理』, Vol.15, No.4 (1964)
	川 淵 敏 男	溶接機予防保全について	『現場とQC』, No.19 (1965)
	高 橋 ヨ シ 子	包装材料ロス削減について	日本科学技術連盟第1回『QCサークル大会 (仙台)体験報告集』 (1963)
1966	奥 野 忠 一 芳 賀 敏 郎 矢 島 敬 二	誤差分散の不等性の影響に関する モンテカルロ法による検討	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.12, No.3 (1965) 『品質管理』, Vol.16, No.6~7 (1965)
	日本規格協会 管理方式研究会 MIL分科会	MIL-STD-105D 抜取検査方式のキビシサの調整に 関する研究	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.13, No.1 (1966) 『標準化と品質管理』, Vol.19, No.2 (1966)
	掛 川 武之助	ハンダ付作業の不良対策	『現場とQC』, No.34 (1966)
1967	近 藤 良 夫 安 藤 貞 一	統計的方法百問百答	日科技連出版社 (1967)
	深 尾 吉 志	二重公差の抜取検査に関する研究	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.13, No.4 (1966) 『品質管理』, 春季増刊号 (1963) 『品質管理』, 春季増刊号 (1964)

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1967	三宅亮平	ハンダ付組立工程の管理	『現場とQC』，No39（1967）
1968	塩見弘	信頼性工学入門 信頼性入門	丸善株式会社（1967） 日科技連出版社（1968）
	広津千尋	不完備型実験計画法に関する研究	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.12, No.3（1965） Vol.13, No.2（1966） Vol.14, No.4（1967） Vol.15, No.1（1968）
	矢野元	Q T W 卷直しチーズの減少	『現場とQC』，No51（1968）
1969	米山高範	品質管理のはなし	日科技連出版社（1969）
	藤森利美 久米均 石川馨	化学者および化学技術者のための 統計的方法 化学者および化学技術者のための 実験計画法（上），（下）	東京化学同人（1964） 東京化学同人（1967）
	市田嵩	保全性工学入門	日科技連出版社（1968）
	垣添暁子 兎島幸江 坂本美鈴 曾我洋子	来客接待サービス向上と敏速化について	『現場とQC』，No65（1969）
1970	成毛収一	人間性指向	ダイヤモンド社（1970）
	日本規格協会 管理方式研究会 標準試料分科会	標準試料マニュアル	日本規格協会（1969）
	武田久雄	高圧筒仕上工程の改善	『現場とQC』，No73（1969）
1971	石原勝吉	QCサークル活動入門	日科技連出版社（1971）
	日本規格協会 管理方式研究会 M I L 分科会	JIS Z 9015計数調整型抜取検査 マニュアルおよびその基礎的文献	『標準化と品質管理』， Vol.20, No11（1967） Vol.21, No.7（1968） Vol.24, No.3（1971） Vol.24, No.4（1971）
	道下昭	ブルドーザ組み立てラインにおける 欠点ゼロへの挑戦	『現場とQC』，No88（1971）
1972	小林龍一	相関・回帰分析入門	日科技連出版社（1972）
	奥野忠一 久米均 芳賀敏郎 吉澤正	多変量解析法	日科技連出版社（1971）
	日本規格協会 統計数値表 編集委員会	統計数値表 J S A - 1972	日本規格協会（1972）
	阿部俊一	拡張した故障モデルにおけるノンパラ メトリック統計量の漸近的性質 1. カタヨリと分散の検討 2. 漸近的正規性	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.17, No.4（1970）
	畑中安德	ロッド・コネクティングの不良減少 対策	『現場とQC』，No96（1971）

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1973	高木昇 塩見弘 斎藤嘉博 市田義高 盛定義安	信頼性講座（1～5）	東京電機大学出版局（1972）
	磯山政行	15分QCサークルによる管理ミスの撲滅	『FQC』（前『現場とQC』），No.114（1973）
1974	竹内啓	統計数値表で遊ぶ	『標準化と品質管理』 Vol.26, No.1～Vol.27, No.10（1973～1974）
	村上信利	袋詰作業の省力化	『FQC』，No.125（1974）
1975	岩瀬晃盛	確率過程の簡便解析とその表面あらさ測定への応用	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.20, No.4（1973）
	木暮正夫	工程能力の理論とその応用	日科技連出版社（1975）
	梅田政夫	受注生産の品質管理	日科技連出版社（1975）
	朝香鐵一 石川馨編	品質保証ガイドブック	日科技連出版社（1975）
	高木昇編	信頼性管理ガイドブック	日科技連出版社（1975）
	小沢則子	粘着テープの節減と標準化	『FQC』，No.140（1975）
1976	宮村鐵夫	信頼性の統計的手法に関する研究	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.22, No.4（1975） 『品質』，Vol.6, No.1～No.2（1976）
	住本純一 上郡長昭	自動車製造工程における多変量解析の応用例	『品質』，Vol.6, No.2（1976）
	荒木勉	私たちの品質保証活動の推進	『FQC』，No.149（1975）
1977	狩野紀昭 鈴木和幸 井上芳治	部品の故障が製品の寿命と独立な場合の補修部品の需要予測	『品質』，Vol.6, No.1（1976） Vol.7, No.1（1977）
	米虫節夫	菌数計測ノート —医薬品の微生物汚染度の測定を中心—	『薬局』，Vol.26, No.9（1975）～ Vol.28, No.8（1977）
	朝香鐵一 古谷忠助	中堅企業の品質管理	日科技連出版社（1976）
	新版品質管理便覧 編集委員会編	新版品質管理便覧	日本規格協会（1977）
	加藤学一 上島清	塗装品質の向上	『FQC』，No.166（1977）
1978	住友電気工業 株式会社 標準化研究会	標準化と品質管理におけるカード式特性要因図の活用	『標準化と品質管理』， Vol.31, No.8～9（1978）
	水野滋 赤尾洋二編	品質機能展開	日科技連出版社（1978）
	来海貞夫	多品種少量生産における日常管理方式の改善	『FQC』，No.179（1978）
1979	藤野和建	2×2分割表の検定(1)，(2) —二項確率紙の利用を中心として—	『品質』，Vol.8, No.4（1978） Vol.9, No.1（1979）

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1979	石川馨 小浦孝三	品質の管理ポイント	税務経理協会（1979）
	新谷朝美	パンチ・バリミスの低減	『FQC』，No185（1978）
1980	QC手法 開発部会編	管理者スタッフの新QC七つ道具	日科技連出版社（1979）
	上窪實	私の品質経営	日科技連出版社（1979）
	岡田経智	A反応槽樹脂出来高バラツキの減少	『FQC』，No200（1979）
1981	圓川隆夫	非心 t 分布を用いた計量抜取検査 （ σ 未知）とその近似式の考察	『品質』，Vol.10，No.4（1980）
	市田嵩 牧野鉄治	デザインレビュー	日科技連出版社（1981）
	池澤辰夫	品質管理べからず集	日科技連出版社（1981）
	川田安弘	トルコンミッションケース中間軸 孔加工精度向上	『FQC』，No216（1981）
1982	後藤昌司 松原義弘	比例ハザードモデルとその周辺 ほか1編	『応用統計学』，Vol.11，No.1（1982） Vol.9，No.1（1980）
	鈴木順二郎 牧野鉄治 石坂茂樹	FMEA・FTA実施法	日科技連出版社（1982）
	添田タネ	ジョイント逆付不良の低減	『FQC』，No231（1982）
1983	大橋靖雄	データ解析—最近の動向と話題 (1)，(2)，(3)，(4)—	『品質管理』，Vol.33，No.3，No.8（1982） Vol.34，No.5，No.7（1983）
	計量管理協会 計量管理普及推進 調査研究会編	品質管理のための計測方法活用 マニュアル	日本規格協会（1983）
	吉川英夫	在庫管理の実際 —QC的アプローチ—	日科技連出版社（1983）
	熊倉レイ	56歳のささやかな活動 —清々しさの提供をめざして—	『FQC』，No224（1983）
1984	狩野紀昭 瀬楽信彦 高橋文夫 辻新一	魅力的品質と当り前品質	『品質』，Vol.14，No.2（1984）
	中條武志 久米均	作業のフルブルー化に関する 研究—フルブルー化の原理—	『品質』，Vol.14，No.2（1984）
	根本正夫	TQCとトップ・部課長の役割	日科技連出版社（1983）
	福田幸徳	ダンボールとの戦い —すべりを止める—	『FQC』，No257（1984）
1985	宮川雅巳	競合モデルにおける不完全データの 解析	IEEE Transactions on Reliability, Vol. R-33，No.4（1984） （The Institute of Electrical and Electronics Engineers Inc.）
	山本昌吾 他	新製品開発における信頼性設計 事例集	日本規格協会（1984）
	細谷克也	QC的ものの見方・考え方	日科技連出版社（1984）

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1985	水野 滋	全社総合品質管理 —TQCの導入と推進—	日科技連出版社（1984）
	倉元 博子	レポート外字入力時間の短縮 —プロセス（過程）重視で大きな 成果—	『FQC』，No272（1985）
1986	尾山 壮一 狩野 紀昭	質問紙調査における多肢選択法の 構造解析法についての提案 —数量化理論Ⅲ類のN次元ユーク リッド空間への拡張—	『品質』，Vol.16, No.1（1986）
	編集委員長 朝香 鐵一	新版 建設業のTQC	日本規格協会（1986）
	信頼性管理便覧 編集委員会編	品質保証のための信頼性管理便覧	日本規格協会（1985）
	小沢 正義	TQCと経営の実際 —海外の経営体験を生かして—	日科技連出版社（1986）
	奥野 忠一 片山 善三郎 上郡 長昭二 伊東 哲二夫 入倉 則夫 藤原 信夫	工業における多変量データの解析	日科技連出版社（1986）
	奥西 照治 伊藤 光舜 井上 舜司	J（事務）・F・M・Sをめざした 事務工場づくり —確実な現状把握と他部門を巻き 込んだ活動—	『FQC』，No288（1986）
1987	高橋 武則	(\bar{x}, s) 同時管理図の設計法に 関する研究 —多重決定方式に基づく同時管理 図に関する研究（第1報）— (\bar{x}, R) 同時管理図の設計とそ の応用 —多重決定方式に基づく同時管理 図に関する研究（第2報）—	『品質』，Vol.17, No.2（1987） Vol.17, No.3（1987）
	朝香 鐵一 眞壁 肇 小林 庄一郎	電気事業のTQC	日科技連出版社（1986）
	営業QC事例 編集委員会編	営業のQC事例集	日科技連出版社（1986）
	大西 正宏	おはなし工務店のTQC	日本規格協会（1987）
	近藤 牧人	超高速複写機手直し工数の低減 —実証主義の要因解析で慢性トラ ブルの撲滅—	『FQC』，No301（1987）
1988	安食 恒雄 監修	半導体デバイスの信頼性技術	日科技連出版社（1988）
	編集委員長 鐵 健司	機能別管理活用の実際	日本規格協会（1988）
	木暮 正夫	日本のTQC	日科技連出版社（1988）
	ドカベンサークル 川辺 亘	インジェクター組立直行率100% へ挑戦	『QCサークル』 （前『FQC』），No311（1988）

年次	著者	文献名	発表誌, 発行所, 年号
1989	仁科 健	Estimation of the Amount of Shift Using Cumulative Sum Tests Estimation of the Change-Point from Cumulative Sum Tests Average Run Length (A R L) に関する 2, 3 の考察	Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.35, No3 (1988) Rep. Stat. Appl. Res., JUSE. Vol.33, No4 (1986) 『品質』, Vol.19, No1 (1989)
	秋庭 雅夫 圓川 隆夫	消費者からみた耐久消費財の製品評価	日刊工業新聞社 (1986)
	富士ゼロックス株式会社 Q C 研究会 編	実験計画法問答集	日本規格協会 (1989)
	吉澤 正 東 基衛 編 片山 禎昭	ソフトウェアの品質管理と生産技術	日本規格協会 (1989)
	B 保 a サークル	センターピラースポットバリの低減	『Q C サークル』, No321 (1989)
1990	久保 宏志 監修	富士通におけるソフトウェア品質保証の実際	日科技連出版社 (1989)
	倉原文 照 内丸 清 岡本 進	技術集団の T Q C	日科技連出版社 (1990)
	研究開発管理技術研究会 編 納谷 嘉信 監修	研究開発と T Q C —その戦略と企業への展開—	日本規格協会 (1990)
	全社 S W Q C 活動調整委員会 編 水野 幸男 監修	ソフトウェアの総合的品質管理	日科技連出版社 (1990)
1991	谷津 進	二つの母平均の差の推定における有効反復数の求め方 分割実験における二つの母平均の差の推定 有効反復数の第三の公式と平均の差の有効反復数	『品質』, Vol.18, No4 (1988) 『品質』, Vol.20, No4 (1990) 『標準化と品質管理』, Vol.42 (1989)
	兼子 毅 中 條 武 志	効果的なテスト入力の方法 外部仕様変更に伴う修正誤りの効果的テスト方法 構造化外部機能仕様からのテストすべき変換の抽出	電子情報通信学会論文誌 D - I Vol.J-72-D- I, No6 (1989) 電子情報通信学会論文誌 D - I Vol.J-73-D- I, No3 (1990) 電子情報通信学会論文誌 D - I Vol.J-74-D- I, No3 (1991)
	編集委員長 森口 繁一	ソフトウェア品質管理ガイドブック	日本規格協会 (1990)
	菅野 文友 監修	ソフトウェア品質管理事例集	日科技連出版社 (1990)
1992	栗木 哲	一対比較モデルに関する同時信頼領域の構成と多重比較法	『応用統計学』, Vol.20, No 3 (1991)
	日本規格協会 名古屋 Q C 研究会 編	国有技術を伸ばす S Q C 活用事例集	日本規格協会 (1992)
	日科技連 P L 編集委員会 編	製造物責任と製品安全 (第1巻, 第2巻)	第1巻 日科技連出版社 (1991) 第2巻 日科技連出版社 (1992)
	前田 顯治	無限の創造 T Q C 実践録	日科技連出版社 (1992)

年次	著者	文献名	発表誌, 発行所, 年号
1993	山田 秀昭 狩野 紀	品質特性に制約がある場合の操業条件設定に関する理論研究	『品質』, Vol.22, No3 (1992)
		品質特性に制約がある場合の操業条件設定方法に関する考察	『品質』, Vol.23, No1 (1993)
	近藤 良夫	全社の品質管理 —発展と背景—	日科技連出版社 (1993)
	菅野 文友 額田 啓三 山田 雄愛	日本的デザインレビューの実際 —先進的事例からの体系化—	日科技連出版社 (1992)
	富士通株式会社 通信ソフトウェア開発部 代表 中村 陽生	富士通における「あゆみ」活動 —高品質ソフトウェア開発への挑戦—	日科技連出版社 (1992)
1994	山田 泰弘 古林 隆	選択組立における組合せ最適化 —ばらつき最小化基準—	『品質』, Vol.23, No4 (1993)
	山田 泰弘 藤野 和建	最大マッチングアルゴリズムの選択組立への適用	『品質』, Vol.22, No4 (1992)
	藤田 史郎	革新的経営戦略	日科技連出版社 (1994)
	天野 益夫	TQCにおける経営革新への挑戦	日科技連出版社 (1993)
	株式会社 日本科学技術研修所	品質管理支援システム JUSE-QCAS V4.0 全3編	日本科学技術研修所 (1994)
1995	久米 均	MANAGEMENT BY QUALITY 品質による経営	3 A Corporation (1995) 日科技連出版社 (1993)
	芹沢 良夫	開発最重点で世界に飛躍 —経営革新の実践哲学—	日科技連出版社 (1994)
	日科技連ソフトウェア 品質管理研究会編	21世紀へのソフトウェア品質保証 技術 —日科技連ソフトウェア 品質管理研究会10年の成果—	日科技連出版社 (1994)
1996	飯塚 悦功	ISO9000とTQC再構築 —ISO9000シリーズを超えて—	日科技連出版社 (1995)
	塩見 弘	人間信頼性工学入門	日科技連出版社 (1996)
	東岡 卓三	TQCを活用した新製品開発 —全部門参加型のシステムの構築—	日科技連出版社 (1995)
	保田 勝通	ソフトウェア品質保証の考え方と 実際 —オープン化時代に向けての体系的 アプローチ—	日科技連出版社 (1995)
1997	圓川 隆夫 安達 俊行	製品開発論	日科技連出版社 (1997)
	宮川 雅巳	グラフィカルモデリング	朝倉書店 (1997)
	狩野 紀昭 編著 日科技連 QIP研究会編	マネジメントのための課題達成型 QCストーリー 現状打破・創造 への道	日科技連出版社 (1997)
	日本信頼性学会編 編集委員長 塩見 弘	21世紀への技術 信頼性ハンドブック	日科技連出版社 (1997)

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
1998	細谷 克也 編著	ISO 9000's 審査登録シリーズ (第1巻～第9巻)	日科技連出版社 (1993～1997)
	編集委員長 新藤 久和	実践的QFDの活用 —新しい価値の創造—	日科技連出版社 (1998)
	納谷 嘉信 諸戸 脩三 中村 泰三	創造的魅力商品の開発	日科技連出版社 (1997)
	日科技連 TQM委員会編著	TQM-21世紀の総合「質」経営	日科技連出版社 (1998)
1999	大滝 厚 堀江 宥治 Dan Steinberg	応用2進木解析法 —CARTによる—	日科技連出版社 (1998)
	大藤 正 小野 道照 永井 一志	QFDガイドブック 品質機能展開の原理とその応用	日本規格協会 (1997)
	社団法人 日本品質管理学会 テクノメトリックス 研究会 編	グラフィカルモデリングの実際	日科技連出版社 (1999)
	伊藤 嘉博	品質コストマネジメント	中央経済社 (1999)
	飯塚 悦功 編著 TQM9000研究会編	TQM9000 —ISO9000とTQMの融合—	日科技連出版社 (1999)
	杉本 辰夫	私の経営実学	日科技連出版社 (1998)
2000	吉田 耕作	国際競争力の再生 —Joy of Workから始まる TQMのすすめ—	日科技連出版社 (2000)
	財団法人日本規格協会 名古屋QST研究会編	サイエンスSQC ビジネスプロセスの質変革	日本規格協会 (2000)
	矢野 友三郎	すぐわかる国際標準マネジメント読本 ISOを理解するための50の原則	日科技連出版社 (2000)
	細谷 克也 監修 米虫 節夫 編著 角野 久史 富島 邦雄	HACCP実践講座シリーズ (全3巻)	日科技連出版社 (1999～2000)
2001	茅陽一 監修 編集委員長 吉澤 正	ISO 14000環境マネジメント便覧	日本規格協会 (1999)
	神田 範明 編著 大藤 正 岡本 眞一 今野 勤也 長沢 伸也 丸山 一彦	商品企画七つ道具実践シリーズ (全3巻)	日科技連出版社 (2000)
	前田 又兵衛	人づくり・ものづくり・夢づくり	小学館 (2001)
	宮川 雅巳	品質を獲得する技術 タグチメソッドがもたらしたもの	日科技連出版社 (2000)

年次	著者	文献名	発表誌, 発行所, 年号
2002	長田 洋 編著 経営システム評価研究会	企業改革を導く経営システムの 自己評価	日本規格協会 (2001)
	細谷 克也 編著 西野 武彦 新倉 健一	品質経営システム構築の実践集 —エクセレンス経営モデルのノウ ハウを公開—	日科技連出版社 (2002)
	田村 泰彦 飯塚 悦功	不具合に関する 設計知識の運用に関する研究 —ストレス-ストレングスモデルによる 知識獲得— 不具合に関する 設計知識の運用に関する研究 —不具合に至る因果連鎖の 知識構造の構築—	『品質』, Vol.31, No.1 (2001) 『品質』, Vol.32, No.1 (2002)
2003	飯田 修平	医療における総合的品質経営 練馬総合病院 組織改革への挑戦	日科技連出版社 (2003)
	飯塚悦功 慈道順一 編著 丸山 昇 ISO企業研究会	超ISO企業	日科技連出版社 (2003)
	吉村 達彦	トヨタ式未然防止手法・GD ³	日科技連出版社 (2002)
	黒木 学 宮川 雅巳	Covariate selection for estimating the causal effect of control plans by using causal diagrams 適応制御における条件付介入効果 の定式化とその推定	『J.R.Static』, soc.B, Vol.65, Part1 (2003) 『品質』, Vol.29, No.4 (1999)
2004	立林 和夫	入門タグチメソッド	日科技連出版社 (2004)
	司馬 正次	ブレークスルー・マネジメント	東洋経済新報社 (2003)
2005	飯田 修平 田村 誠成 丸木 一	医療の質向上への革新 —先進6病院の事例研究から—	日科技連出版社 (2005)
	山田 秀	実験計画法—方法編—	日科技連出版社 (2004)
	鈴木 和幸	未然防止の原理とそのシステム —品質危機・組織事故撲滅への 7ステップ—	日科技連出版社 (2004)
2006	飯田修平 飯塚悦功 監修 棟近雅彦 医療の質用語事典 編集委員会 編著	医療の質用語事典	日本規格協会 (2005)
	トヨタグループ TQM連絡会委員会 QCサークル分科会 編	QCサークルリーダーのための レベル把握ガイドブック	日科技連出版社 (2005)
	羽田 祐一	身体知経営 —企業は“現場100回”で進化する—	日科技連出版社 (2006)
	米虫節夫 編著 角野久史 監修 富島邦雄 編著	ISO22000のための食品衛生7S実践講座 食の安全を究める食品衛生7S 第1巻 (導入編) 第2巻 (洗浄・殺菌編) 第3巻 (実践編)	日科技連出版社 (2006)

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
2007	坂根正弘	強みを磨き弱みを改革 限りないダントツ経営への挑戦	日科技連出版社（2006）
	椿美智子	教育の質向上のための 品質システム工学的データ分析 —個人差の解析を中心として—	現代図書（2007）
	中條武志 編著 山田秀 社団法人 日本品質管理学会 標準委員会 編	マネジメントシステムの 審査・評価に携わる人のための TQMの基本	日科技連出版社（2006）
2008	吉澤正孝 秋山浩一 仙石太郎	ソフトウェアテスト HAYST法入門 —品質と生産性がアップする 直交表の使い方—	日科技連出版社（2007）
	SQuBOK策定部会編	ソフトウェア品質知識体系ガイド —SQuBOK Guide—	オーム社（2007）
	梶原武久	品質コストの管理会計	中央経済社（2008）
2009	加藤省吾 水流聡子 飯塚悦功	ADLに関するケア決定 プロセスモデルの設計 ケア決定プロセスに必要な ADLに関する知識コンテンツの構築	『品質』，Vol.38，No.1（2008） 『品質』，Vol.39，No.2（2009）
	社団法人 日本品質管理学会 管理・間接職場における 小集団改善研究会 編	開発・営業・スタッフの 小集団プロセス改善活動 —全員参加による経営革新—	日科技連出版社（2009）
	飯塚悦功	JSQC選書1 Q-Japan —よみがえれ，品質立国日本—	日本規格協会（2008）
	椿広計彦 河村敏彦	設計科学におけるタグチメソッド —パラメータ設計の体系化と 新たなSN比解析—	日科技連出版社（2008）
	永田靖	シリーズ〈現代の品質管理〉2 統計的品質管理 —ステップアップのための ガイドブック—	朝倉書店（2009）
2010	社団法人 日本品質管理学会 中部支部 産学連携研究会編	開発・設計における“Qの確保” —より高いモノづくり品質をめざして—	日本規格協会（2010）
	金子憲治	サービス品質の 見える化・ビジュアル化 —お客様の要求から サービス提供まで—	日科技連出版社（2009）
	社団法人 日本品質管理学会編 編集委員長 中條武志	新版 品質保証ガイドブック	日科技連出版社（2009）

年次	著者	文献名	発表誌，発行所，年号
2010	誉田直美	ソフトウェア品質会計 —NECの高品質ソフトウェア 開発を支える品質保証技術—	日科技連出版社（2010）
	仁科健	シリーズ〈現代の品質管理〉3 統計的工程管理 —製造のばらつきへの 新たなる挑戦—	朝倉書店（2009）
2011	荒木孝治 編著	RとRコマンダーではじめる 実験計画法 フリーソフトウェアRによる 統計的品質管理入門第2版 RとRコマンダーではじめる 多変量解析	日科技連出版社（2007～2010）
2012	飯塚悦功 金子龍三	原因分析 —構造モデルベース分析術—	日科技連出版社（2012）
	永棟靖彦 田近雅彦	J S Q C 選書18 工程能力指数 —実践方法とその理論—	日本規格協会（2011）
	宮村鐵夫	新製品・技術の開発と信頼性工学 —信頼性のコンセプトによる マネジメントの進め方—	日科技連出版社（2011）
	久保田洋志編著 井上善海 世良哲 田部信雄 福原一博	見える化があなたの会社を変える —効果の上がる見える化の 理論と実践—	日本規格協会（2012）
2013	廣野元久 永田靖	アンスコムの数値例で学ぶ 統計的方法23講 —異なるデータ構造から 同じ解析結果が得られる謎を解く—	日科技連出版社（2013）
	牛久保雅美	会社の「品質」 —私がめざしたグローバル・ エクセレント・カンパニーズ—	日科技連出版社（2012）
	アプレート・グルミレ エルバス・ボリス 蜂屋聡子 松川祐子 フランク・ビョーン スワナベルト・J・シェーン 圓川隆夫	顧客満足度とマーケットシェアの 関係メカニズムについての 国際比較研究	『品質』，Vol.42，No3（2012）
	野中誠 小池利和 小室睦	データ指向の ソフトウェア品質マネジメント —メトリクス分析による 「事実にもとづく管理」の実践—	日科技連出版社（2012）
	河村敏彦 高橋武則	統計モデルによる ロバストパラメータ設計	日科技連出版社（2013）